

市民の皆さまへ ～新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて～

■市長メッセージ

新型コロナウイルス感染症をめぐる状況が、日々刻々と変化しており、加西市でも感染拡大を防げるかどうかの重大な局面を迎えています。加西市は、兵庫県知事からの要請を受け、4月14日に、加西市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、加西市緊急事態宣言を出しました。17日には、政府は緊急事態宣言を全国に拡大し特別警戒を呼びかけています。

都市部を中心に、感染症経路の不明な症例、若者の感染者が増加しており、予断を許さない状況で、一刻も早くこの事態を収束させる必要があります。加西市としても、市民の皆さまの安全を最優先に、国や県と一体となった感染拡大防止に向けた取り組みの強化を図ります。

市民の皆さまには、学校の休校、施設の利用制限、外出自粛など、ご不便、ご心配をおかけしますが、何とぞ、ご協力をよろしくお願いします。

新型コロナウイルスに負けないよう、全市民一丸となって、この難局を乗り越えましょう。

加西市長 西村 和平

当市が行っているコロナ対策の最新情報がメールで届きます。ぜひご登録を。



当市のコロナ対策ホームページはこちらでご覧ください。



手作りマスクで感染症予防

問合先／国保医療課 ☎42-8721
fax42-1792 kokuho@city.kasai.lg.jp

新型コロナウイルスの影響を受け、マスクが手に入りにくい状況になっています。感染予防の1つにマスク着用があります。そこで、簡単に作れるマスクの作り方ををご紹介します。マスク不足を解消するために、自分にあったオリジナルマスクで、感染症を予防しましょう。

かんたん！手作りマスクの作り方



- ① キッチンタオルを1枚用意する。
(薄手のものは2枚)



- ② 上のように「じゃばら」に折る。



- ③ 輪にしたゴムを端において
ホチキスでとめる。



- ④ 反対側にも同じ様に輪にした
ゴムをホチキスでとめる。



- ⑤ くぼんでいる生地を内側にして
開き、ティッシュに消毒用アル
コールを吹きかけ中におさめる。

用意するもの

- ・キッチンペーパー
- ・ゴム ※輪にしておく
- ・消毒用アルコール
- ・肌触りのよいティッシュ
- ・ホチキス

※④まででもOKです。



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのばすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する（口・鼻を覆う）

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索

